



— 持続可能な社会の実現に向けて —

キューピー ドレッシング スティックタイプに再生プラスチックを採用

2020年2月中旬から順次出荷

— キューピー株式会社 —

キューピー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員：長南 収、以下キューピー）は、再生プラスチックを「キューピー ドレッシング スティックタイプ」の外装に、2月中旬出荷分から採用しました。これにより、石油由来原料やCO₂排出量を削減することができます。



キューピーはこれまでも、マヨネーズやドレッシングのボトルの軽量化を図ることでプラスチック量を削減するなど、環境に配慮した容器包装開発を行ってきました。今回、環境負荷をより小さくするため、使用済みPETボトルを原料とした再生プラスチック※を、「キューピー ドレッシング スティックタイプ」の外装中に約15%使用しました。

※再生プラスチック：使用済みPETボトルを粉砕、洗浄した後、高温下で一定時間処理し、汚染物質を除去することで高品質にする方法「メカニカルリサイクル（物理的再生法）」で再生したプラスチック。

キューピーは今後も、持続可能な地球環境の実現に貢献する活動に取り組んでいきます。